

間伐材利用植生基材マット

グリーンフォーマット[®] T50



| 適用土質 | 砂質土 | 粘質土 | 礫質土 | 岩塊 玉石※ | 軟岩Ⅰ | | 軟岩Ⅱ |
|------|-----|-----|-----|-----------|-----|---|-----|
| | | | | | A | B | |
| T50 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のもです。



**軟岩のり面でも
緑化が可能な
間伐材利用
植生基材マットです！**

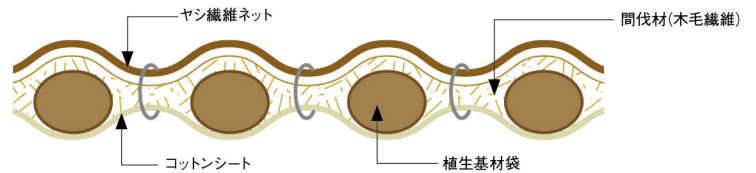


確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を10cmピッチで装着した厚みのあるマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定的緑化が可能です。

環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・間伐材・ジュート繊維を主構成素材とした分解型の製品です。間伐材マーク認定製品です。



標準規格

| 製品名 | 製品規格 | | | ネット | | 1袋入数 |
|----------------|------|----|---------|--------------|------|-----------------|
| | 幅 | 長さ | 植生基材袋間隔 | 素材 | 色 | |
| グリーンフォーマット T50 | 1m | 3m | 10cm | ヤシ繊維・コットンシート | ブラウン | 3m ² |

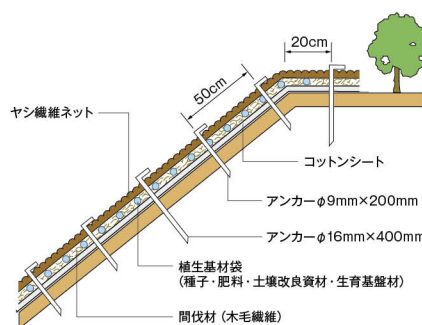
※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

施工手順

- のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- のり肩部を20cm程度巻き込み、マットのジュート面をのり面（ヤシ繊維ネット面は上側）へ密着するように展開する。
- 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- 所定本数のアンカーを規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。

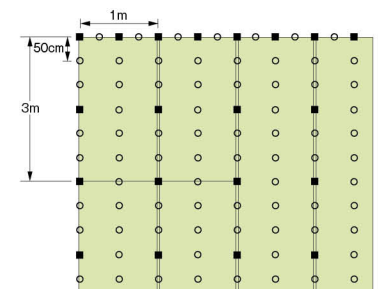
注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。
2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

標準断面図



標準打設図

- アンカー (φ16mm×400mm)
- アンカー (φ9mm×200mm)



| | | |
|-----------------------------------|------|--|
| 100m ² 当たりの本数 (10×10m) | T50 | アンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。 |
| ■ φ16×400mm | 87本 | |
| ○ φ9×200mm | 374本 | |

凍上や小落石等への対応が必要な場合は、ひし型金網併用をご検討ください。